

2022年 プログラム近況報告

World Vision

この子を救う。未来を救う。

エルサルバドル ティエラ・ヌエバ地域開発プログラム

地域を代表し、皆さまに感謝いたします



チャイルドや地域の子どもたちへのかけがえのないご支援に、心から感謝いたします。子どもたちの人生は大きく変わっています。皆さまのご支援が無ければ、なしとげられなかったことです。

エルネスト・ホセ・アンドラード
ティエラ・ヌエバ 地域開発プログラム
マネージャー

100%

子どもの保護についての研修を受けた地域住民の100%が、子どもの虐待や育児放棄についてどう対応したら良いかを知っており、サポートが必要な子どもをいち早く特定するのに役立っています。

636

地域の子どもたち636人が、他者への思いやりや他者の価値観の尊重を学ぶ啓発活動に参加しました。そこでは、自分や他者が価値ある者であることを理解し、健全な選択をし、前向きな人間関係を築くために何が大事かを学びました。

エルサルバドル：日本 出典：国連開発計画（UNDP）2020年

平均就学年数



6.9



12.8

1人当たりの国民総所得
(GNI)



\$8,359



\$42,932

1,000人あたりの18歳
未満の女性の出生数



69.5



3.8



「以前は子どもの権利が守られているかを確認する組織がありませんでした。ワールド・ビジョンが子どもの権利委員会の設立を支援してくれたので、今では女の子も男の子も、自分たちの権利が侵害されたときにどこに相談すればいいのかわかるようになりました」

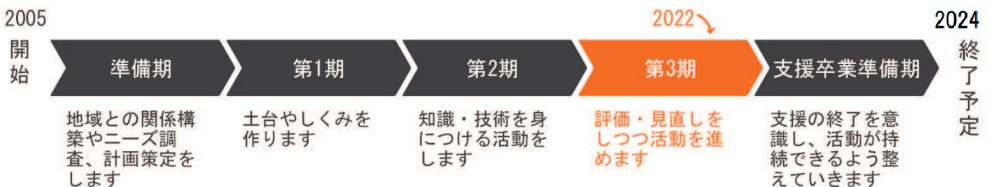
ロージーさん、コミュニティリーダー（左から5番目）

100%

水に関する研修を受けた家族の100%が、ろ過フィルターや浄化剤などを適切に使用し清潔な飲み水を得られるようになり、病気から身を守っています。

1,500

地域の子どもたちや人々を新型コロナウイルス感染症から守るため、せっけん・折り畳み式水タンク・手洗いキットなどの衛生キット1,500セットを地域住民に提供しました。



支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

「子どもたちは、よりよい生活ができることを喜んでいます！」



「前は、外でトイレをしていました」と話す、7歳のジュリッサちゃん（右）。以前はトイレが整備されておらず、地域の水は汚染され、食料の生産にも影響が出ていました。また、子どもたちはよく下痢などの病気にかかっていた。

皆さまの温かいご支援のおかげで、コンポストトイレ（たい肥化トイレ）を設置し、その使い方を大人も子どもも一緒に学ぶことができました。また、浄水フィルターも提供し、安全な水を飲めるようになりました。

ジュリッサちゃんは、兄弟やいとこと一緒に、家族で使う新しいトイレに飾りつけをしながら、「家族も私も、前よりもきれいな環境で、健康に良い生活ができています。とても幸せです」と話します。

ご支援により、チャイルドと家族の生活に 大きな変化がもたらされています

エルサルバドル ティエラ・ヌエバ地域開発プログラム (SLV-181324)

2021年度 (2020年10月1日～2021年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	29,492,316
前期からの繰越額	100,426
プログラム支援額合計	29,592,742

プログラム支出額	
子どもの発達に応じた支援プロジェクト	16,349,747
安全で持続的な地域社会の創生プロジェクト	7,286,112
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	5,060,256
プログラム支出額合計	28,696,115
次期繰越額	896,627

活動内容



子どもの発達に応じた支援プロジェクト

- ・ 保護者への子育て方法の研修
- ・ 子どもの心理的・社会的発達を促進するためのライフスキル研修
- ・ 青少年への職業訓練
- ・ 家族や地域住民との関係構築



安全で持続的な地域社会の創生プロジェクト

- ・ 子どもの権利・保護を促進する地域力強化
- ・ 災害リスク軽減のための研修
- ・ 浄水フィルターの配布とトイレ建設を通じた水・衛生の改善
- ・ 新型コロナウイルス感染症の予防啓発と衛生キットの配布



スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・ チャイルドの定期的なモニタリング
- ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

*ライフ・スキルとは、問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術のこと。

お問い合わせ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
TEL : 03-5334-5351

Eメール : dservice@worldvision.or.jp
ホームページ : www.worldvision.jp

プログラム番号 : SLV-181324